

# 耐火物・セラミックス 検査技術研修会 2013

主催 一般財団法人岡山セラミックス技術振興財団  
共催 耐火物技術協会中国四国支部・日本セラミックス協会中国四国支部

耐火物をはじめとするセラミックス産業の研究者や技術者を対象として、岡山セラミックスセンターに設置されている機器を利用した検査技術研修を装置メーカー各社の御協力により開催しますので、関係各位、多数御参加くださるよう御案内します。

- 日時 : 平成25年 6月26日(水)～28日(金)
- 会場 : 岡山セラミックスセンター 会議室、実験室
- 参加費 : 主催・共催団体会員 5,000 円/日、会員外 10,000 円/日  
(消費税、資料代、昼食代を含む)
- 定員 : 20名/各日
- 持参物 : 全日程・筆記用具、ノートを持参して下さい。
- 注意事項 : 開始10分前には集合して下さい。万一欠席される場合は、御一報いただくと共に代理の方の御派遣をお願いします。
- 申込方法 : 申込書に必要事項を御記載の上FAXまたはメールにて、  
平成25年 6月17日(月)までにお申し込みください。  
〒705-0021 備前市西片上 1406-18 一般財団法人岡山セラミックス技術振興財団  
(TEL 0869-64-0505 FAX 0869-63-0227)  
中本いづみ(ナカモト) E-mail nakamoto@optic.or.jp
- プログラム

## 第1講座

6月26日(水) 10:00～16:10

材料試験装置、疲労試験装置、蛍光X線分析装置、X線回折装置

タイムテーブル	講師・内容
10:00～12:00	講義「最新の材料試験装置と周辺機器」 インストロンジャパンカンパニーリミテッド IMT 西日本グループリーダー 野村 充氏 ----- 当社の紹介をした後、最新の材料試験装置や疲労試験装置並びに各周辺機器、衝撃試験装置と周辺機器について紹介し、併せてIS0527要求への対応などについて解説する。
12:00～13:00	昼食休憩
13:00～14:00	講義「蛍光X線分析装置の基礎と応用」 株式会社リガク WDXグループ 大阪分析センター 渡辺 充氏 ----- 蛍光X線の基礎と共存元素補正についての理解を深め、また、種々の試料前処理について紹介する。

タイムテーブル	講師・内容
14:00～14:10	休憩
14:10～15:10	講義「X線回折の基礎と定性分析の特徴」 株式会社リガク 応用技術センター 大阪分室 酒井正樹氏 ----- リガク/統合粉末X線解析ソフトウェアPDXLによる定性分析について紹介する。
15:10～16:10	蛍光X線分析装置、X線回折装置の見学/装置前での操作ポイント研修

## 第2講座

6月27日(木) 9:00～16:10

熱膨張率測定装置、超高温電気抵抗測定装置、熱伝導率測定装置(レーザー法)、熱機械分析装置(TMA)、精密比熱測定装置(DSC)

タイムテーブル	講師・内容
9:00～10:00	講義「非接触法-熱膨張率測定装置の原理と特徴」 株式会社日進機械 専務取締役 三谷教仁氏 ----- 主として高温用赤外線レーザー投影方式を紹介する。試験片測定位置昇降機能、光路障害対策、実測データを紹介する。
10:00～10:30	熱膨張率測定装置の見学と操作手順説明
10:30～10:40	休憩
10:40～12:00	講義「超高温電気抵抗測定装置の原理と特徴」 東洋炭素株式会社 生産技術センター 解析技術開発部長 吉本修氏 ----- カメラ観察が可能な新開発の3000℃超高温炉を紹介する。 3000℃付近まで測定可能な黒鉛材の電気抵抗率測定装置開発を行った事例と、この構造を展開し、試料の直接観察が可能な炉の事例を含め、その特徴的な炉体構造と機能を紹介する。本装置は炉壁(石英製)を介して、試料の直接観察が可能か機構を有しており、放射型2色温度計による高温時の温度測定、試料外形観察ができる他、急速な昇温降温を可能としている。
12:00～13:00	昼食休憩
13:00～14:30	講義「レーザーフラッシュ法による熱伝導率評価の現状について」 ネッチ・ジャパン(株) アプリケーションマネージャー 博士(理学) 塚本修氏 ----- レーザーフラッシュ法による熱拡散率・比熱容量・熱伝導率測定についての基礎、測定に関する注意点および最新のアプリケーション例について紹介する
14:30～14:40	休憩
14:40～15:40	講義「熱分析装置の原理と応用」 ネッチ・ジャパン(株) アプリケーションマネージャー 博士(理学) 塚本修氏 ----- 示差走査型熱量計(DSC)、熱機械分析装置(TMA)を中心とした熱分析装置の基礎と実用例を紹介する。
15:40～16:10	熱機械分析装置(TMA)、熱伝導率測定装置(レーザー法)、精密比熱測定装置(DSC)の見学と操作手順説明

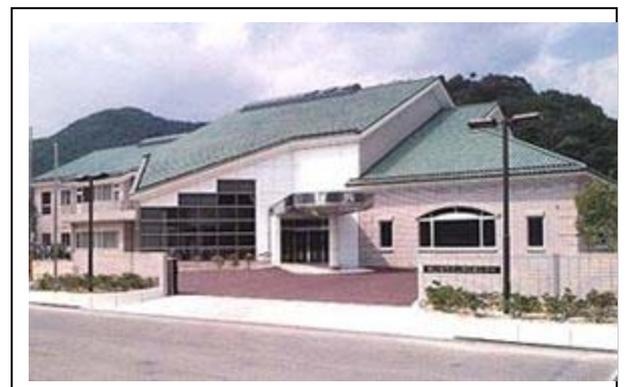
### 第3講座

6月28日(金) 9:00~15:30

流動式比表面積自動測定装置、真密度測定装置、細孔分布測定装置

タイムテーブル	講師・内容
9:00~10:00	<b>講義「ガス吸着法による比表面積測定」</b> <b>株式会社島津製作所 分析計測事業部 GADC 主任 道下 晃 氏</b> ----- ガス吸着法の原理と測定方法について講義で説明し、装置の前で操作手順などを解説して装置に関して深度を高めます。
10:10-10:50	比表面積測定装置 FlowsorbⅢ2310 の見学と操作手順説明
10:50-11:00	休憩
11:00~11:30	<b>講義「ガス置換法による乾式密度測定」</b> <b>株式会社島津製作所 分析計測事業部 GADC 主任 道下 晃 氏</b> ----- 乾式密度測定の原理とアプリケーションを講義で紹介し、装置の前で操作手順などを解説して装置に関して深度を高めます。
11:30-12:00	乾式密度計 AccuPyc1340 の見学と操作手順説明
12:00-13:00	昼食休憩
13:00~14:00	<b>講義「水銀圧入法による細孔分布測定」</b> <b>株式会社島津製作所 分析計測事業部 GADC 主任 道下 晃 氏</b> ----- 水銀圧入法の原理と測定方法の説明およびアプリケーションを講義で紹介し、装置の前で操作手順などを解説して装置に関して深度を高めます。
14:10-15:30	細孔分布測定装置 AutoPoreIV9500 の見学と操作手順説明

会場案内： 駐車場完備 70 台駐車可能



J R 岡山駅から約 3 0 km

- ・ J R 赤穂線で 4 5 分 西片上駅下車徒歩約 8 分
- ・ 車で約 1 時間
- ・ 宇野バス約 1 時間 2 0 分

**耐火物・セラミックス検査技術研修 2013 参加申込書**

平成25年 月 日

一般財団法人岡山セラミックス技術振興財団 御中

住 所

会社名等

申込者氏名

TEL

FAX

E-mail

案内のあった研修会へ次のとおり参加を申し込みます。

## 1. 会員区分 (会員の場合該当の所へ○印してください。)

団体名	加入有無
(一財)岡山セラミックス技術振興財団、耐火物技術協会中国四国支部、日本セラミックス協会中国四国支部など主催・共催団体会員	
上記の会員以外	

## 2. 請求書発行の要求 請求書発行 (←○印してください。)

振込予定日 平成 年 月 日

## 3. 参加者

氏 名		所属/役職	参加する日に○印表示		
			6/26	6/27	6/28